

# サイト更新マニュアル

本マニュアルはサイトの日常的な更新・管理方法をまとめたものです。

作成：e-Mix / 2026年3月

## 目次

- ログイン方法
- バックアップを取得する (WPvivid Backup)
- ニュース記事を追加・編集する
- ボタン・テキストリンクを変更する
- 固定ページを編集する
- デザインロックを解除する (Locky Blocky)
- プラグイン・WordPress本体をアップデートする
- 困ったときは

## 1 ログイン方法

- ブラウザ (ChromeまたはEdge) を開く
- アドレスバーに以下のURLを入力してEnterキーを押す `https://(サイトURL)/wp-admin`
- ユーザー名・パスワードを入力して「ログイン」をクリック

【スクショ：ログイン画面】

### ポイント

ログインURLはブラウザのブックマークに登録しておく便利です。

## 2 バックアップを取得する (WPvivid Backup)

サイトの更新前には必ずバックアップを取ってください。万が一の場合に元に戻せます。

### 手動バックアップの手順

- 左メニューの `WPvivid Backup` をクリック
- 「バックアップ」タブを選択
- 「今すぐバックアップ」ボタンをクリック
- 画面下部に進捗が表示される。「完了」と表示されたら終わり

【スクショ：WPvivid バックアップ画面】

### バックアップの目安

更新作業の前・月1回程度を目安に取得してください。

## 3 ニュース記事を追加・編集する

### 新しい記事を追加するとき

- 左メニューの `投稿 → 新規追加` をクリック
- タイトルを入力する
- 本文を入力する (ブロックエディターで文字・画像を追加できます)
- 右側の「カテゴリー」から適切なカテゴリーを選択する
- 右上の「公開」ボタンをクリックして投稿完了

【スクショ：投稿画面 新規追加】

### 既存の記事を編集するとき

- 左メニューの `投稿 → 新規追加` をクリック

- 編集したい記事にカーソルを合わせ、「編集」をクリック
- 内容を変更して「更新」ボタンをクリック

【スクショ：投稿一覧 編集ボタン】

#### 4 ボタン・テキストリンクを変更する

ページ内のボタンやテキストのリンク先URLを変更する方法です。

テキストリンクを変更するとき

- 編集したいページを開く
- リンクが設定されているテキストをクリックして選択する
- ツールバーに表示される鎖アイコン（リンク）をクリック
- リンク先URLを書き換えて「#（Enterキー）」で確定
- 右上の「更新」をクリックして保存

【スクショ：テキストリンク編集 ツールバーの鎖アイコン】

ボタンのリンクを変更するとき

- 編集したいページを開く
- ボタンをクリックして選択する
- ブロックの下に表示されるURL入力欄をクリック
- リンク先URLを書き換えて「#（Enterキー）」で確定
- 右上の「更新」をクリックして保存

【スクショ：ボタンブロック URL入力欄】

##### 注意

デザインロックが有効な場合は変更できません。先に「6. デザインロックの解除」を行ってください。

#### 5 固定ページを編集する

会社概要・サービス案内など、更新頻度の低いページを編集するときに使います。

- 左メニューの **固定ページ → 固定ページ一覧** をクリック
- 編集したいページにカーソルを合わせ、「編集」をクリック
- 内容を変更して「更新」ボタンをクリック

【スクショ：固定ページ一覧】

##### 注意

デザインロックが有効な場合、ブロックの追加・削除ができません。編集前に「6. デザインロックの解除」を確認してください。

#### 6 デザインロックを解除する (Locky Blocky)

誤ってデザインが崩れないよう、ブロックにロックをかけています。レイアウトを変更したい場合のみ解除してください。

ロックを解除する手順

- 編集したいページを開く
- ロックされているブロックをクリックして選択する
- ブロック右上に表示される鎖アイコンをクリック
- ロックが解除され、編集・移動が可能になる

【スクショ：Locky Blocky 鎖アイコンの位置】

編集後はロックを元に戻してください

ブロックを選択 → 鎖アイコンをクリック → ロック状態に戻ります。

#### 7 WordPress・プラグインのアップデートについて

#### 納品時点での自動更新設定

納品時に以下の内容が自動的に更新されるよう設定しています。

- WordPress本体のメンテナンスリリース（例：6.7.1 → 6.7.2）
- WordPress本体のセキュリティリリース
- 各プラグインのアップデート

納品後のサイト管理・運用はお客様にてお願いいたします。

##### アップデートを放置することの危険性

WordPressやプラグインのアップデートには、セキュリティの脆弱性を修正する内容が含まれています。更新を長期間放置すると、不正アクセスやサイト改ざんのリスクが高まります。自動更新が正常に動作しているか、定期的にダッシュボードでご確認ください。

##### メジャーバージョンアップ（例：6.7 → 6.8）について

大きなバージョンアップはデザインや機能に影響が出る場合があります。メジャーバージョンアップは自動更新の対象外です。実施の際は必ずバックアップを取得のうえ、不安な場合はご相談ください（別途有償対応）。

## 8 困ったときは

以下のような場合は、無理に操作せずご連絡ください。

- サイトが真っ白・エラー表示になった
- ログインできなくなった
- アップデート後にデザインが崩れた
- 操作方法がわからない

##### サポートについて

内容によっては、調査・対応に費用が発生する場合がございます。まずはお気軽にご相談ください。状況を確認したうえで、対応方法とお見積りをご案内します。

##### お問い合わせ先

e-Mix（制作担当：Emi）  
メール：emi.programming@gmail.com

※ 返信は通常1～2営業日以内です。